

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和4年4月11日(2022.4.11)

【公開番号】特開2022-37040(P2022-37040A)

【公開日】令和4年3月8日(2022.3.8)

【年通号数】公開公報(特許)2022-041

【出願番号】特願2021-196978(P2021-196978)

【国際特許分類】

C 07 D 263/32(2006.01)

10

A 61 P 17/04(2006.01)

A 61 P 17/00(2006.01)

A 61 P 29/00(2006.01)

A 61 K 9/06(2006.01)

A 61 K 31/421(2006.01)

A 61 P 43/00(2006.01)

【F I】

C 07 D 263/32 C S P

A 61 P 17/04

20

A 61 P 17/00

A 61 P 29/00

A 61 K 9/06

A 61 K 31/421

A 61 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月1日(2022.4.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

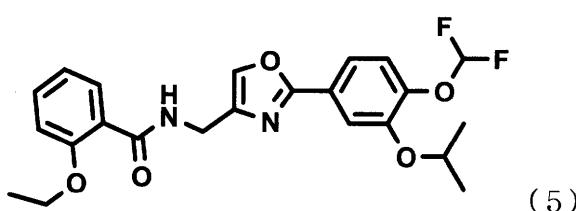
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(5)：

【化1】



40

で表されるオキサゾール化合物の結晶であって、

Cu K 特性X線により測定される粉末X線回折パターンにおいて、回折角 $2\text{ }(\text{ }^\circ\text{ }) = 9.6 \pm 0.2, 19.1 \pm 0.2, \text{ 及び } 21.2 \pm 0.2$ にピークを有する、結晶。

【請求項2】

さらに、Cu K 特性X線により測定される粉末X線回折パターンにおいて、 $12.6 \pm 0.2, 22.8 \pm 0.2, \text{ 及び } 26.0 \pm 0.2$ からなる群より選択される1、2、又は3の回折角 $2\text{ }(\text{ }^\circ\text{ })$ にピークを有する、請求項1に記載の結晶。

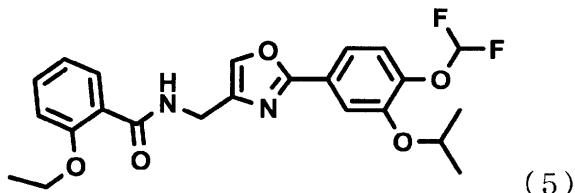
50

【請求項3】

さらに、Cu K 特性X線により測定される粉末X線回折パターンにおいて、 10.4 ± 0.2 、 11.9 ± 0.2 、 15.0 ± 0.2 、 15.9 ± 0.2 、 19.7 ± 0.2 、 24.7 ± 0.2 及び 27.6 ± 0.2 からなる群より選択される1又は2以上の回折角 2° にピークを有する、請求項2に記載の結晶。

【請求項4】

式(5)：

【化2】

10

で表されるオキサゾール化合物の結晶であって、

臭化カリウム錠剤法により測定される赤外線吸収スペクトルにおいて、波数(cm^{-1}) $=3380 \pm 5$ 、 2980 ± 5 、 1651 ± 2 、 1501 ± 2 、 1258 ± 2 、 1121 ± 2 、及び 754 ± 2 に赤外線吸収バンドを有する、結晶。

【請求項5】

臭化カリウム錠剤法により測定された赤外線吸収スペクトルにおいて、波数(cm^{-1}) $=3380 \pm 5$ 、 2980 ± 5 、 1651 ± 2 、 1501 ± 2 、 1258 ± 2 、 1121 ± 2 、及び 754 ± 2 に赤外線吸収バンドを有する、請求項1～3のいずれかに記載の結晶。

【請求項6】

さらに、臭化カリウム錠剤法により測定された赤外線吸収スペクトルにおいて、 1601 ± 2 、 1537 ± 2 、 1302 ± 2 、 1234 ± 2 、 1107 ± 2 、 1026 ± 2 及び 627 ± 2 からなる群より選択される1又は2以上の波数(cm^{-1})に赤外線吸収バンドを有する、請求項4又は5に記載の結晶。

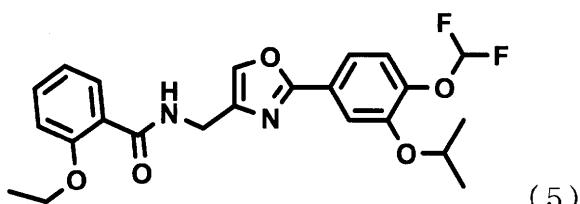
【請求項7】

融点が $75 \sim 90$ である、請求項1～6のいずれかに記載の結晶。

30

【請求項8】

式(5)：

【化3】

40

で表されるオキサゾール化合物の結晶であって、

融点が $75 \sim 90$ である、結晶。

50